

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 14 + 12$$

+		

$$\textcircled{2} \quad 33 + 16$$

+		

$$\textcircled{3} \quad 12 + 25$$

+		

$$\textcircled{4} \quad 45 + 31$$

+		

$$\textcircled{5} \quad 34 + 43$$

+		

$$\textcircled{6} \quad 67 + 21$$

+		

② つぎの ひつ算の 空いている ます あに 入る 数を 書きましょう。

①

	2	7
+	5	2
	7	あ

②

	7	3
+	あ	5
	8	8

③

	1	あ
+	3	6
	4	8

④

	6	6
+	1	あ
	7	9

⑤

あ		4
+	4	3
	8	7

⑥

	4	5
+	あ	2
	9	7



2年生の春に習うたし算の筆算です。まずは横算で表記された数を、位をそろえて書くことに注意しましょう。
下半分は「虫くい算」といわれる問題です。「虫くい算」をすることで、筆算の構成の理解がより深まります。

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 60 + 18$$

+		

$$\textcircled{2} \quad 47 + 30$$

+		

$$\textcircled{3} \quad 20 + 59$$

+		

$$\textcircled{4} \quad 25 + 4$$

+		

$$\textcircled{5} \quad 8 + 50$$

+		

$$\textcircled{6} \quad 2 + 33$$

+		

② つぎの ひつ算の 空いている ます あいに 入る 数を 書きましょう。

①

	2	0
+	3	あ
あ		5

②

い		4
+	4	0
	8	あ

③

	3	あ
+		2
い		9

④

い		3
+		あ
8	8	

⑤

		6
+	5	あ
い		6

⑥

		3
+	い	あ
8	7	



意外と子どもがとまどうのが「0の筆算」と「2位数+1位数」の問題です。しっかり理解しておきましょう。「虫くい算」では一の位から順に縦の数の並びを見て、□にあてはまる数を類推しましょう。

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 15 + 5$$

+		

$$\textcircled{2} \quad 24 + 6$$

+		

$$\textcircled{3} \quad 39 + 1$$

+		

$$\textcircled{4} \quad 19 + 3$$

+		

$$\textcircled{5} \quad 20 + 40$$

+		

$$\textcircled{6} \quad 30 + 70$$

+		

② つぎの ひつ算の 空いている ます あいに 入る 数を 書きましょう。

①

	4	3
+		7
	5	あ

②

	5	6
+		8
	6	あ

③

	7	9
+		あ
	い	8

④

	3	あ
+		8
	い	0

⑤

	5	0
+	い	0
	8	あ

⑥

	4	あ
+	い	0
1	0	0



「くり上がる2位数+1位数」は、たし算筆算の大切なポイントです。「虫くい算」と合わせて練習することで、くり上がりの仕組みの理解を確かなものにしましょう。□番の⑥の問題の和で、百の位のこと教えましょう。

月 日

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

① $15 + 17$

+		

② $24 + 18$

+		

③ $36 + 19$

+		

④ $29 + 23$

+		

⑤ $56 + 38$

+		

⑥ $47 + 26$

+		

② つぎの ひつ算の 空いている ます あいに 入る 数を 書きましょう。

①

		あ
+		2
	い	0

②

	3	4
+		あ
	い	0

③

	い	9
+	3	6
	8	あ

④

	2	8
+	い	あ
	7	5

⑤

い		6
+	3	あ
	9	4

⑥

	3	あ
+	い	6
	7	3



「くり上がる2位数+2位数」の問題です。一の位がくり上がったとき、十の位の枠に小さな|をメモするように指導してください。十の位が $| + A + B =$ という3つの数の計算になることを指導しましょう。

月 日

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

① $43 + 34$

+		

② $51 + 18$

+		

③ $36 + 23$

+		

④ $50 + 7$

+		

⑤ $35 + 5$

+		

⑥ $40 + 60$

+		

⑦ $43 + 6$

+		

⑧ $90 + 8$

+		

⑨ $36 + 8$

+		

⑩ $76 + 18$

+		

⑪ $34 + 49$

+		

⑫ $47 + 26$

+		



たし算の筆算レベル1（2年生の春に習うこと）のまとめのプリントです。12問すべて正解できるようになるまで練習しましょう。できれば1分半以内ですらすら解けるようになるまで、同じプリントをくり返してください。

① つぎの 計算を、ひっ算で しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 18 - 4$$

—		

$$\textcircled{2} \quad 49 - 6$$

—		

$$\textcircled{3} \quad 67 - 6$$

—		

$$\textcircled{4} \quad 23 - 11$$

—		

$$\textcircled{5} \quad 54 - 23$$

—		

$$\textcircled{6} \quad 87 - 45$$

—		

② つぎの ひっ算の 空いている ます あに 入る 数を 書きましょう。

①

	1	7
—		2
	1	あ

②

	3	3
—		1
	あ	2

③

	5	あ
—		6
	5	1

④

	5	6
—	1	あ
	4	3

⑤

あ		9
—	2	2
	3	7

⑥

	9	6
—	あ	2
	1	4



おうちのかたへ 2年生の春に習うひき算の筆算です。「虫くい算」はたし算と同じように、縦に並んだ2つの数をもとにたし算で求める場合、ひき算で求める場合の判断を指導しましょう。

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 40 - 20$$

—		

$$\textcircled{2} \quad 80 - 20$$

—		

$$\textcircled{3} \quad 47 - 30$$

—		

$$\textcircled{4} \quad 55 - 20$$

—		

$$\textcircled{5} \quad 22 - 20$$

—		

$$\textcircled{6} \quad 68 - 60$$

—		

② つぎの ひつ算の 空いている ます あいに 入る 数を 書きましょう。

①

	い	0
—	4	0
	1	あ

②

	7	い
—	あ	0
		7

③

	あ	5
—	2	0
		い

④

	5	6
—	あ	い
	2	6

⑤

	あ	9
—	2	い
	3	7

⑥

	9	い
—	あ	2
	1	4



①番の⑤⑥は大切な問題です。2位数の計算をし、答えに2位数が残らないということに違和感があるからです。 $10 - 10 = 0$ などの事例を示し、こうした場合は答えのままで「何も書かない」ことを指導してください。

月 日

① つぎの 計算を、ひっ算で しましょう。

① $32 - 8$

—		

② $63 - 5$

—		

③ $88 - 9$

—		

④ $70 - 7$

—		

⑤ $40 - 5$

—		

⑥ $80 - 8$

—		

② つぎの ひっ算の 空いている ます ④ ⑤ に 入る 数を 書きましょう。

①

	0	4
—		9
		④

②

	7	2
—	④	5
	2	7

③

④		5
—	2	
	4	8

④

	4	④
—		3
	0	7

⑤

	6	0
—		5
	5	④

⑥

	8	0
—		④
	7	9



「2位数 - 1位数」をもとに、ひき算の筆算の「くり下がり」の基本練習をしましょう。ひかれる数の十の位からくり下がったとき、その数に斜線を引いていくつになったかをメモするように指導しましょう。

月 日

① つぎの 計算を、ひつ算で しましょう。

① $31 - 15$

—		

② $73 - 25$

—		

③ $50 - 26$

—		

④ $60 - 22$

—		

⑤ $48 - 39$

—		

⑥ $81 - 77$

—		

② つぎの ひつ算の 空いている ます ④ ⑤ に 入る 数を 書きましょう。

①

	④	4
—	2	9
	1	⑤

②

	9	3
—	3	④
	⑤	8

③

	④	0
—	1	⑤
	2	7

④

	6	⑤
—	3	6
	④	6

⑤

④		3
—	2	7
		⑤

⑥

	7	⑤
—	④	7
		4



「くり下がる2位数-2位数」の問題です。ひかれる数の十の位から一の位に「1」をくり下げたとき、十の位の数を3→2、7→6と書き直すように指導してください。

① つぎの 計算を、ひっ算で しましょう。

$$\textcircled{1} \quad 27 - 5$$

—		

$$\textcircled{2} \quad 58 - 4$$

—		

$$\textcircled{3} \quad 37 - 23$$

—		

$$\textcircled{4} \quad 66 - 33$$

—		

$$\textcircled{5} \quad 90 - 70$$

—		

$$\textcircled{6} \quad 44 - 20$$

—		

$$\textcircled{7} \quad 63 - 60$$

—		

$$\textcircled{8} \quad 70 - 4$$

—		

$$\textcircled{9} \quad 38 - 9$$

—		

$$\textcircled{10} \quad 76 - 28$$

—		

$$\textcircled{11} \quad 85 - 37$$

—		

$$\textcircled{12} \quad 54 - 49$$

—		



ひき算の筆算レベル1（2年生の春に習うこと）のまとめのプリントです。12問すべて正解できるようになるまで練習しましょう。できれば1分半以内ですらすら解けるようになるまで、同じプリントをくり返してください。